

●平成23年度産稲わらの放射性物質モニタリング調査結果について

東日本大震災により、東京電力福島第一原子力発電所で事故が発生したことから、道内農地の土壌等への影響を確認するため、モニタリング調査を実施しています。  
今回の調査結果は以下のとおりです。

- 11月28日に、道総研農業試験場3ヶ所において、本年度に収穫された稲わらの放射性物質のモニタリング調査を実施しました。
- 今回分析した稲わらは、9月に実施した玄米のモニタリング調査を行った地点から採取したものです。
- いずれの場所でも、放射性ヨウ素、放射性セシウムは検出されませんでした。

(平成23年度産稲わら調査結果)

(上段：分析値、下段：検出限界値)

市町村名	調査場所	稲わら 収穫日	ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
			Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg
岩見沢市	道総研 中央農業試験場	9月29日	不検出 (21)	不検出 (29)	不検出 (22)
北斗市	道総研 道南農業試験場	9月15日	不検出 (21)	不検出 (32)	不検出 (27)
比布町	道総研 上川農業試験場	9月上～下旬	不検出 (29)	不検出 (34)	不検出 (19)

各農業試験場の水田から採取し、北海道立衛生研究所で11月29日に分析。

※参考：農林水産省が設定している暫定許容量は以下のとおり。

○飼料中の放射性セシウムの暫定許容値は、牛・馬・豚・家さん等のすべての飼料で1キログラムあたり「300ベクレル」。例外として、繁殖牛・育成牛等に給与される粗飼料で、(1)当該畜産農家が自給生産したもの、(2)単一若しくは近隣の複数の市町村内で耕畜連携の取組等により生産されたものは1キロあたり「3,000ベクレル」。

○土壌改良資材として利用するとき、家畜用敷料として利用するときの放射性セシウムの暫定許容量は400ベクレル/kg(製品重量)。

問い合わせ先：北海道農政部食の安全推進局技術普及課

住所 北海道札幌市中央区北3西6

電話 011-231-4111 (内線 27-801)

FAX 011-232-1091

## 【1】 本道での農地における放射性物質モニタリング調査結果の推移

- NDは不検出のこと、単位はBq/kg 乾土。
- 検出限界値 (Bq/kg 乾土) は、ヨウ素：3.3～8.5、セシウム134：4.5～9.1、セシウム137：3.7～6.5。
- 土壌採取日は採取時の天候条件（4月は降雪、9月は降雨）により異なります。

### 1-1 長沼町（中央農業試験場）

Naganuma Town, Central Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	10月31日
ヨウ素-131	ND (3.9)	ND (3.5)	ND (4.4)	ND (4.2)	ND (3.6)	ND (4.4)	ND (3.3)	ND (3.5)
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND (5.6)	ND (4.9)	ND (4.8)
セシウム-137	4.5(4.0)	ND (4.3)	4.2(4.2)	ND (3.7)	4.9(4.1)	ND (4.3)	ND (4.3)	ND (4.3)

### 1-2 北斗市（道南農業試験場）

Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月2日	10月3日	10月31日
ヨウ素-131	ND (4.8)	ND (4.2)	ND (4.6)	ND (3.9)	ND (4.4)	ND (5.1)	ND (4.2)	ND (4.2)
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND (4.5)	ND (5.6)	ND (5.3)
セシウム-137	9.4(4.1)	10.3(4.3)	12.4(4.7)	11.0(3.9)	9.6(3.7)	10.7(4.3)	12.2(4.3)	8.7(3.9)

### 1-3 比布町（上川農業試験場）

Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月19日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	10月31日
ヨウ素-131	ND (4.1)	ND (3.8)	ND (4.1)	ND (4.4)	ND (4.5)	ND (4.6)	ND (3.8)	ND (3.9)
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND (5.4)	ND (5.5)	ND (5.8)
セシウム-137	5.9(4.2)	ND (5.0)	ND (4.5)	ND (4.3)	ND (4.7)	4.9(3.9)	ND (4.0)	7.0 (3.7)

### 1-4 浜頓別町（上川農業試験場天北支場）

Hamatonbetsu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station Tenpoku Sub Station

放射性核種名	4月25日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	10月31日
ヨウ素-131	ND (6.3)	ND (6.4)	ND (6.7)	ND (6.1)	ND (5.9)	ND (8.4)	ND (5.7)	ND (5.9)
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND (8.3)	ND (9.1)	ND (7.7)
セシウム-137	9.9(6.3)	10.2(5.7)	12.3(5.8)	11.6(5.8)	10.2(6.0)	10.1(5.5)	8.9(5.7)	9.6(6.5)

### 1-5 芽室町（十勝農業試験場）

Memuro Town, Tokachi Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月8日	10月3日	10月31日
ヨウ素-131	ND (5.3)	ND (4.6)	ND (5.5)	ND (4.8)	ND (5.0)	ND (6.4)	ND (5.0)	ND (4.8)
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND (6.4)	ND (6.1)	ND (6.8)
セシウム-137	6.9(4.9)	7.7(5.6)	10.7(3.8)	ND(5.6)	8.8(5.1)	ND (6.0)	8.5(5.8)	ND (6.4)

### 1-6 訓子府町（北見農業試験場）

Kunneppu Town, Kitami Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	10月31日
ヨウ素-131	ND (4.5)	ND (5.1)	ND (5.1)	ND (5.6)	ND (5.0)	ND (7.4)	ND (5.3)	ND (4.1)
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND (5.5)	ND (6.9)	ND (7.7)
セシウム-137	8.0(4.3)	ND(5.1)	5.1(4.5)	5.6(4.3)	5.5(5.5)	6.0(4.8)	7.6(4.9)	ND (4.7)

### 1-7 中標津町（根釧農業試験場）

Nakashibetsu Town, Konsen Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	10月31日
ヨウ素-131	ND (5.2)	ND (4.5)	ND (5.9)	ND (5.5)	ND (6.7)	ND (8.5)	ND (5.8)	ND (5.5)
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND (6.6)	ND (6.6)	ND (7.1)
セシウム-137	8.8(5.3)	8.9(5.0)	8.9(5.9)	11.7(4.9)	6.3(5.9)	9.2(5.7)	9.7(6)	8.8(5.7)

## 【2】道東地域における土壌の放射性物質モニタリング補完調査結果

○ NDは不検出のこと、単位はBq/kg 乾土。かっこ内は検出限界値 (Bq/kg 乾土)。分析は11月17~18日。

放射性核種名	根室市（北方四島交流センター） Nemuro City, Nemuro four Northan island exchange center of Hokkaido	別海町（根室農業改良普及センター本所） Betsukai Town, Nemuro Agricultural Extention Center	浜中町（釧路農業改良普及センター釧路東部支所） Hamanaka Town, Kushiro Agricultural Extention Center , Kushiro Toubu Branch
	11月16日採取	11月16日採取	11月17日採取
ヨウ素-131	ND (6.3)	ND (4.6)	ND (6.9)
セシウム-134	ND (7.3)	ND (6.5)	ND (6.6)
セシウム-137	ND (6.5)	ND (5.5)	17.9(6.6)

## 【3】本道での水田土壌における放射性物質モニタリング調査結果

○ NDは不検出のこと、単位はBq/kg 乾土。かっこ内は検出限界値 (Bq/kg 乾土)。分析は8月9日、9月6日。

放射性核種名	岩見沢市（中央農業試験場） Iwamizawa City, Central Agricultural Experiment Station		北斗市（道南農業試験場） Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station		比布町（上川農業試験場） Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station	
	8月8日採取	9月5日採取	8月8日採取	9月5日採取	8月8日採取	9月5日採取
ヨウ素-131	ND (6.2)	ND (6.0)	ND (5.2)	ND (6.9)	ND (6.3)	ND (5.5)
セシウム-134	-	ND (7.0)	-	ND (7.7)	-	ND (6.2)
セシウム-137	ND (6.4)	ND (6.1)	12.3(5.1)	13.3(5.1)	ND (5.7)	ND (5.4)

## 【参考】本道産の玄米・稲わらにおける放射性物質モニタリング調査結果

### 玄米

○ NDは不検出のこと、単位はBq/kg。かっこ内は検出限界値 (Bq/kg 生)。分析は9月5日。

放射性核種名	岩見沢市（中央農業試験場） 「ゆめびりか」 Iwamizawa City, Central Agricultural Experiment Station	北斗市（道南農業試験場） 「ふっくりんこ」 Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station	比布町（上川農業試験場） 「きらら397」 Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station
	9月1日収穫	9月1日収穫	9月1日収穫
ヨウ素-131	ND (5.0)	ND (4.4)	ND (5.4)
セシウム-134	ND (5.0)	ND (4.3)	ND (5.5)
セシウム-137	ND (3.9)	ND (3.4)	ND (3.1)

### 稲わら

○ NDは不検出のこと、単位はBq/kg。かっこ内は検出限界値 (Bq/kg)。分析は11月29日。

放射性核種名	岩見沢市（中央農業試験場） Iwamizawa City, Central Agricultural Experiment Station	北斗市（道南農業試験場） Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station	比布町（上川農業試験場） Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station
	9月28日収穫	9月15日収穫	9月上~下旬収穫
ヨウ素-131	ND (21)	ND (21)	ND (29)
セシウム-134	ND (29)	ND (32)	ND (34)
セシウム-137	ND (22)	ND (27)	ND (19)

※放射能濃度測定は、放射能測定シリーズ29「緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法」（平成16年、文部科学省）に準拠し、迅速法（1時間測定）による。